

3 日目（6/18 火曜日）

1. 6 時半起床。ホテル周辺を少し散歩

2. お迎え（9：30）

劉茜懿の友人の男性孟祥龍クン、杜阳クン 2 人が車でお迎え（孟さんは今回で上海 2 回目のため、前日に上海入り）、10 時頃出発

3. 車で上海から寧波へ

1) 今回の上海旅行は、私の友人で、現在東京の城西国際大学助教授をしている劉茜懿さんらが、2024 年 6 月 6 日～7 月 1 日まで、寧波の美術館で「籟寂 后图像时代的发声 国际当代艺术展」を開催しているため、その見学に行くことも一つの目的だった。この展示会は総監制を梅法釵さん（寧波大學科學技術學院設計藝術學院院長）、艺术总监を張彤さん（寧波大學科學技術學院設計藝術學院副院長）、そして策展人を劉茜懿さんら、とするものだ。

2) 上海から寧波までは列車で約 2 時間、車で約 3 時間だが、劉茜懿さんの友人の孟祥龍クンと杜阳クンが車で送迎してくれる段取りになっていたため、当日は A.M.9 時半にお迎えの車に乗り込むことに。孟クンは今回で上海が 2 回目のため、前日に上海入りとのこと。10 時頃出発。上海から寧波への車の旅は、途中休憩を含めて約 3 時間 30 分。車中では色々話弾んだ。2 人は同じ中国美术学院の跨媒体専攻の博士課程生で、同じ研究室の博士生、そして 6/18 の翌日に卒業式があるとのことだ。

4. 「籟寂 后图像时代的发声 国际当代艺术展」見学（1 時間）

出展者情報：https://mp.weixin.qq.com/s/UdvNWvc_I0oiILQ_FOT20A

1) 会場は宁波大学科学技术学院の尚林美术馆。住所は浙江省慈溪市白沙路街道文蔚路 521 号だ。今は卒業シーズンなので卒業制作が多く、さまざまな卒業制作展示会のポスターが貼られていた。詳しくは「籟寂 后图像时代的发声 国际当代艺术展」出展者情報：https://mp.weixin.qq.com/s/UdvNWvc_I0oiILQ_FOT20A を参照。

2) 約 1 時間かけて見学を終了した後、往路と同じ時間をかけて帰路へ。もっとも、彼らの車は杭州ナンバーだから、上海の市内には入れないらしい。そのため、私たちは上海植物園駐車場で降り、タクシーに乗り換えて、夕食会場の店（白玉兰广场）へ向かうことに。







5. 斎藤慶太クン（伊藤の友人）と合流し、3人で夕食会場へ
日本語で話し。このレストランは安かった。



6. 斎藤クンの事務所を見学
55 階から夜景も見学



7. タクシーでホテルへ
23.80 元